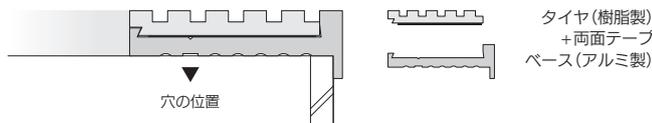


# Previo T

室内鉄骨モルタル階段用ノンスリップ

## 施工要領書

### Previo T301



#### 施工前の確認事項

- 鉄骨モルタル階段用です。
- OT301はタイルカーペット(厚さ6～8mm)用です。
- OT311は塩ビタイル用です。
- 蹴込みは塗装仕上げを推奨します。
- 踏面のモルタル押えに精度が必要です。
- 蹴込み板の上端および両端の溶接盛り除去が必要です。
- 直射日光や雨水を受ける場所には使用できません。

#### 推奨工具

- 小頭ピーレスアンカー使用の場合
  - ・小頭ピーレスアンカー[鉄] 4×25 | 品番：75-427
  - ・Φ3.4コンクリートドリルビット | 品番：75-301
- 小頭タッピングビス使用の場合
  - ・小頭タッピングビス[ステンレス] 3.5×25 | 品番：75-237
  - ・ヒルティープラグ | 品番：75-417
  - ・Φ5.0コンクリートドリルビット | 品番：75-305
- 接着剤
  - ・変成シリコーン樹脂系接着剤エポキシ含有 | 品番：75-704
- 補修マーカー (アルマイトブラック仕上げ用)
  - ・ペイントマーカー 油性ブラック | 品番：75-726BL

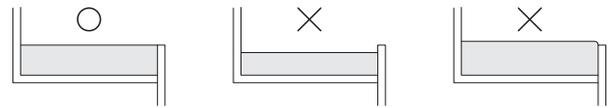
Ver.2025.11

### Previo T311



#### 施工方法

- ①モルタルの施工精度がきわめて重要です。モルタル面を凹凸なくフラットに押え、かつ段鼻の蹴込みスチール板とモルタル面のレベルが±0であることを確認します。



- ②蹴込み板の上端および両端の溶接盛りが除去されていることを確認します。
- ③アルミベースの前垂れをスチール板に隙間なくぴったりと当て、ベース既設穴を通して、モルタル面に振動ドリルで下穴を垂直にあげます。取付けピッチは、両端70mm以内、中間300mm以内となるようご注意ください。
- ④ベースを外し、モルタル粉などを完全に除去します。
- ⑤ベースに接着剤を適量塗布し、段鼻に圧着。小頭タッピングビス+プラグまたは小頭ピーレスアンカーで固定します。
  - ※接着剤がはみ出したときは、速やかに除去してください。
  - ※アルマイトブラック仕上げの細かい傷や露出した切断面は、別売りのペイントマーカーで処理します。
  - ※ビス頭がベース上面からはみ出すと、床材やタイヤの表面にビス跡が出る可能性があります。ご注意ください。
- ⑥T311の場合、床仕上げ面を美しく保てるよう、ベース端部の段差をパテで処理します。(上図⑥)
- ⑦タイヤ設置面の汚れや油をアルコールなどで除去します。
- ⑧ベースのAサイドにタイヤを押し当て、剥離紙をはがしながら、ローラーでBサイドを押えて徐々に貼り込んでいきます。(上図⑧)
  - ※タイヤは左右対称ではありません。必ず向きをご確認ください。(上図⑧)
  - ※外気温が15℃以下のときは、ホットガンなどでベースを温めてからタイヤを貼り込んでください。
  - ※タイヤはベースより長く入れないでください。めくれの原因となります。
- ⑨タイヤが波打っていないことを確認します。波打っている場合は、ローラーでしっかり押えてはめ込みます。
  - ※隙間があるとタイヤの裂けの原因となります。